



# ひまわりだより



暖かい陽気になってきました。しかしまだまだ気温の差がある為、体調の変化には十分気を付けていきましょう。

## 【溶連菌感染症】

(症状)発熱(38℃～39℃)頭痛、悪寒を訴えます。その後24時間以内に発疹が現れます。全身に赤く細かい発疹ができますが、口の周りのみに白くなります。舌はいちごのように赤くぼつぼつになります。

(侵入経路)飛沫感染 (病原菌)溶血性連鎖球菌 (潜伏期間)2～4日、猩紅熱1～7日

(予防方法)うがい、手洗いをよくしましょう。

## 家庭で気をつけること

- ①食物：のどの痛みを訴える時は、熱いものや辛いもの、酸っぱいものは避けましょう。
- ②入浴：熱がなければ大丈夫です。
- ③与薬：薬を指示通り最後まで飲むことが大切です。途中で薬をやめてしまうと再発します。リウマチや腎炎を起こすことがあります。

## 病後児保育室

病院受診し薬を24時間以上服用し経てば、利用できます。この時、体温38.4以下でないとお預かりできません。

病後児保育室では、少しずつ小学生の利用も増えてきました。小学3年生までは、お預かりできます。体調を観て、漢字ドリルや計算ドリルなどで学習もできますので、是非遊び用具だけでなく学習用具もご持参ください。小学生とはいえ、低学年では病後児の部屋でゆっくりと過ごすことで回復が違ってきますので、登録をおすすめします。ホームページをご覧になり、必要書類の記入を行い、登録面談の日いち、時間を電話で予約、必要物品を揃えお越しく下さい。

**病後児保育室** 登録の際、多かった質問に答えていきたいと思えます。

**Q.** 病後児保育室は、混んでいますか。

A. 少しずつ知っていただき、利用者が増えてきました。予約の時に、電話で確認してください。

**Q.** どんな時期が混んでいますか。

A. 夏と冬、気温の変動時期に利用者が増えます。利用予約時に電話で確認して下さい。